

# 教 育 委 員 会 会 議 録

1. 会 議 令和6年度 第7回更別村教育委員会議

2. 日 時 令和6年10月22日(火)

開会 午前11時05分

閉会 午後12時25分

3. 場 所 更別村農村環境改善センター 視聴覚室

4. 議 件 別紙のとおり

5. 出席者

| 委 員 会 構 成 |       |  | 説 明 者          |      |   |
|-----------|-------|--|----------------|------|---|
| 役 職 名     | 氏 名   | 備 考  | 職 名            | 氏 名  | 備 考                                       |
| 教育長       | 宝輪祐子  | <input checked="" type="checkbox"/> 出席・欠席  | 教育次長           | 伊東秀行 | <input checked="" type="checkbox"/> 出席・欠席 |
| 教育長代理     | 佐藤正範  | <input checked="" type="checkbox"/> 出席・欠席  | 所 長            | 小林浩二 | <input checked="" type="checkbox"/> 出席・欠席 |
| 教育委員      | 本間靖人  | <input checked="" type="checkbox"/> 出席・欠席  | 指導参事           | 伊藤啓展 | <input checked="" type="checkbox"/> 出席・欠席 |
| 教育委員      | 寺井麻利子 | 出席・ <input checked="" type="checkbox"/> 欠席 | 主幹 兼<br>社会教育係長 | 道券龍二 | <input checked="" type="checkbox"/> 出席・欠席 |
| 教育委員      | 神成奈美恵 | <input checked="" type="checkbox"/> 出席・欠席  | 学校教育係長         | 河原崇行 | <input checked="" type="checkbox"/> 出席・欠席 |

## 会 議 録

伊東次長 只今から令和6年度第7回目教育委員会議を開催致します。なお、寺井委員につきましては所用により欠席との連絡をいただいておりますのでご報告指せていただきます。それでは教育長よろしくお願ひ致します。

教 育 長 それではこれより、令和6年度第7回更別村教育委員会議を開催致します。  
日程第1、会期の決定についてですが、会期につきましては、本日1日限りとすることよろしいでしょうか？

(「はい」の声あり。)

教 育 長 では、会期につきましては本日10月22日の1日間と致します。よろしくお願ひ致します。

日程第2、諸般の報告について、1. 教育委員会各種行事・動向についての説明をお願ひ致します。

伊東次長 (1. 教育委員会各種行事・動向について説明をする。)

教 育 長 只今、教育委員会各種行事・動向についての説明がございました。本件についてご質問等があれば、よろしくお願ひ致します。

佐藤代理 学校教育係関係で不登校支援対策メタバース体験会とあるのですが、メタバースとはどのような内容だったのでしょうか？

河原係長 バーチャルリアリティー空間で、自分の作ったキャラクターで仮想空間での教室が用意されていて、自分がやりたい学習を選択して授業を行うものです。今回は今年度については無料で体験ができますという話だったため、各学校に希望確認を行ったところ希望があったため、利用する次の段階として保護者の同意書が必要となり、再度学校の方で確認したところ、その時点では保護者より同意書の提出がなかったため、参加する児童生徒はいませんでした。教育委員会としてどのような内容なのか確認する上で参加しました。

実際に導入することになった場合は令和7年度からは費用が発生し、その費用が高額で気軽に使えるものではないのですが、今後、もし必要な場合が出てきたときに検討することもあるため参加しております。

佐藤代理 わかりました。

教 育 長 帯広で参加しているお子さんがいて、これに参加することによって学校に登校できるようになった子もいるとは聞いております。

その他、何かございませんでしょうか？

(「ありません」の声あり。)

教育長 なければ、次に移りたいと思います。

それでは次に日程第3、議案第1号 更別村文化賞・スポーツ賞等受賞者の決定について説明をお願いします。

伊東次長 更別村文化賞・文化奨励賞規則第5条並びに更別村スポーツ賞・スポーツ奨励賞規則第5条の規定によりまして、更別村文化賞・スポーツ賞等審議会の答申に基づく本年度の文化賞・スポーツ賞等の受賞者を下記のとおり決定してよろしいか、ご審議をお願い致します。

まず、今年度は文化賞及び文化奨励賞の推薦がありませんでした。次にスポーツ賞・スポーツ奨励賞ですが、スポーツ賞として九々昌弘さんと半田快さんとなります。スポーツ奨励賞として森田政則さん、飯塚昌克さん、西川朋憲さん、林博昭さん、児玉和宗さん、斎藤陽色さんとなります。

次に審議会の答申内容につきまして別紙をご覧ください。

(それぞれの推薦者、候補者氏名、功績内容、審議会結果について説明をする。)

説明につきましては以上となります。ご審議方よろしくお願い致します。

教育長 只今、議案第1号文化賞・スポーツ賞等受賞者の決定について説明がありましたが、この件につきましてご意見、ご質問等ございませんでしょうか？

(「ありません」の声あり。)

教育長 よろしいでしょうか？特になければ只今、説明のありました議案第1号文化賞・スポーツ賞等受賞者の決定につきましては、審議会からの答申のとおり決定することで決定してよろしいでしょうか？

(「はい」の声あり。)

教育長 ありがとうございます。それでは議案第1号文化賞・スポーツ賞等受賞者の決定については、提案のとおり決定することと致します。

教育長 それでは次に日程第4 その他に移ります。まず1つ目として、令和6年度全国学力・学習状況調査結果(速報)について説明をお願いします。

伊藤参事 資料をご覧ください。それぞれレーダーチャートで示したものです。この内容につきましては十勝教育局の方で更別村の結果を基に、小学校、中学校それぞれ分析をしているものです。この内容につきましては道教委のホームページに例年掲載されるものですので、内容を確認したところ、特段修正点等ありませんでしたので、更別村の結果として掲載されることとなります。なお、今年度から更別村のホームページに広報さらべつ12月号配布時に公表する資料と同じものを掲載することとなっておりますので、そのQRコードもつけております。これを含めて道教委のホームページに載せられることとなります。以上です。

教育長 只今、令和6年度全国学力・学習状況調査結果（速報）について説明がありましたが、この点につきまして、ご意見ご質問等ございませんでしょうか？

佐藤代理 この調査結果を基に毎年のことですがそれぞれの学校で弱いところを改善できるように努力されると思いますので、今後ともよろしくお願ひしたいと思います。

伊藤参事 ありがとうございます。

教育長 その他、何かございませんでしょうか？

伊東次長 先ほど説明がありましたQRコードの件ですが12月掲載予定としておりますので、今読み取っても表示されない状況となっておりますのでよろしくお願ひ致します。

教育長 今回示した資料については道教委のホームページに掲載されて、QRコードによる更別村ホームページの掲載については12月を予定しているということになります。あと、何かございませんでしょうか？

（「ありません」の声あり。）

教育長 では次に移りたいと思います。それでは2つ目、学校給食用麺の不都合対応についてと学校給食センター改築関係について説明をお願いします。

小林所長 別閉じて配布しております資料をご覧ください。先月、皆様の方に帯広市と音更町でうどん麺の変色、異臭があったとお知らせしましたが、その続きの内容につきまして説明を致します。

まずは、1、製麺会社からの報告ということで、(1)原因究明としまして9月19日にFAXで顛末書の提出がありました。①として検査機関による検体の微生物検査及び使用器具の拭き取り調査を実施したんですが、問題となる菌等は検出されなかったとのことです。②で釧路保健所の立入検査があつて、工程や設備器具の衛生状態に対して不備の指摘はなかった。③製造工程手順に不備があつたとは考えにくいとのことで、結論としては原因を特定することができなかったという内容でした。

(2)改善方策として示された内容として、①HACCP（ハサップ）管理の導入ということで、HACCPの内容についてはお読み取りください。②で納品製品の微生物検査の実施、③納品製品をサンプリングし消費後まで保管、④茹で釜とすすぎ釜の入替をしたということで、これは10月17日から20日の間で実施したと聞いております。元々この問題とは関係なく入替は予定されていたとのことです。⑤で速やかに冷却するため、保管に使用する番重といいまして、ケースですね、そのケースを交換する、⑥では食品に触れる器具の交換、洗浄剤、殺菌方法の検

討をしますということ、最後⑦でA I 検品機とエックス線の導入を検討しますということでした。

2、顛末書受理後の確認等ということで、栄養教諭から何点か工場の責任者に対し調査を行っております。全般として学校給食の衛生管理は確認・記入が基本のため、給食用食材を扱う業者も同等の衛生管理をしてほしいと要望を挙げております。

次に3、管内の状況ということでいくつか載せております。(管内の状況を説明。)

4、本村の対応と致しまして、問題が出たときは原因が特定されて改善方針が示された上で判断するとしていたのですが、結局原因が特定できなかったということで調査が終了しています。究明の面ではこれ以上不可能な状況となりました。道内では製麺業者は複数あります。管内の他の自治体で札幌方面の業者に断られたことがあるということで、理由としては札幌の中で廃業が重なり、札幌市内校の発注が残った業者に集中していることで、他の管内の分まで手が回らないということで断られたと聞いております。旭川にも業者がありますが、距離が遠いということで、現実的には釧路にある業者に頼らざるを得ないと思っております。なお、十勝管内にも業者があるのですが、過去に異物混入がひどかったということもあったのでその業者は外したいなということで、基本的には管内対応不可と考えております。釧路についても学校給食の対応ができる、できないもそうですし、品質ですとか配送何かあったときの対応、もしその業者がダメになった時に再度今回の業者に戻すということになると難しくなるので、すぐに別業者へというのは慎重に考えなければならないと思っております。現状なんですけど、スパゲティと煮込みうどん、焼きうどんは乾麺で対応しておりますので現在も提供しております。これは別の業者から仕入れています。ソース焼きそば、味が既に付いた麺があるのですが、これは個包装ではなくて、ある程度まとまった量の発注であつたら市販品で対応できる状況です。ラーメンについては、今の時点で市販品対応というのは難しいかなと考えておりまして、ラーメンとあんかけ焼きそば用の麺については、今のところ今回問題となった業者を利用するほか方法がないので、改善策でお話ししました釜の入替が終わった後に、他の自治体と連携して製造工場を視察する予定です。視察後、改善方針として取組みを行うと言っていたことが確認できた上で、取引再開の可否を判断したいと考えております。それで釜の入れ替えについては既に行われているはずなので、今月下旬か釜の作業がスムーズに行われているであろう11月中旬に何市町村かで行く予定をしています。

視察のタイミングで12月分の麺の発注は間に合わないであろうと考えておりますので、再開するとしても1月分からになるのかなと思っております。

もし、再開困難と判断した場合には、代わりの方策が見つかるまではラーメンとあんかけ焼きそばの提供は見合わせるしかない状況となっております。

9月の時点で保護者と各学校、幼稚園には、問題となった製麺業者から10月中の仕入れは行わないことと、原因が判明した後、対応も含めた形でお知らせするとしておりましたが、10月中には判断できないため今月下旬に、具体的には29日に給食だよりを配布する予定となっておりますので、それと併せて一旦経過について周知したいと考えております。給食の麺に関する内容については以上となります。

次に学校給食センター改築関係で3点あります。

まず1点目が太陽光パネルを屋上付近に設置する予定ですが、蓄電池の設置効果の有無について検証してみました。新センター移行後の太陽光パネルによる発電量見込ということで、年間の発電量見込27,412kwhと見込んでおります。

2点目に新センターの電気使用量見込と太陽光発電補完割合を算出しております。年間の発電量見込27,412kwhを年間電気使用量見込178,020kwhで割りますと、太陽光発電で補える電気使用量の割合が約15%と見込んでおります。年間で見ると15%なので、蓄えられる余剰はないということになります。

3点目に蓄電池設置に係る検証として、通年の場合、1日当たりの発電量の平均が75.2kwhと見ておまして、これに対して1日当たりの電気使用量が828kwh、使用量の方が大きいので蓄える余剰は出てこないということになります。また、1時間当たりの発電量の場合、平均で8.36kwh、これに対して1時間当たりの電気使用量が34.5kwhということで、使用量の方が大きいので蓄える余剰はないということになります。次に休日に暖房を使わない4月から11月中旬ぐらいまでの場合ということで、それ以外の期間については休日の日中も暖房を使用するため、余剰見込が出ないということで割愛しております。この休日暖房を使用しない期間の1日当たりの発電量を見ますと平均で74.63kwh、1日当たりの使用量が123kwhということで、ここでも使用量の方が大きいので蓄える余剰が出てこない。1時間当たりの発電量が8.29kwh、電気使用量が5.125kwhということで、ここで初めて時間帯によっては蓄える余剰が出るかなと見ております。9時間と書いておりますが、発電見込時間が1日の内9時間ぐらいであろうと。その内、一定時間、発電量が電気使用量を逆転するのが4時間ぐらいと見ております。夏期間の休日4時間ぐらいが電気の余剰が出る試算です。蓄電池による節減額を計算

をしておりますが、25,427円と書いておりますが、これが蓄電池導入により年間節減できるであろう額となります。蓄電池設置費用について示しておりますが、余剰ができる4時間分の蓄電能力が12.66kwh以上必要となりますので、能力17.4kwの蓄電池だと設置費用が約1,500万円、12kwで約1,000万円ぐらいとなります。そのことを踏まえて費用回収ということで、12kw設置の場合、費用回収には197年必要となり、17.4kw設置の場合393年回収に必要となります。当然その間、設備更新が必要になりますので回収期間が膨らむのかなと思います。

結論としては費用に割に効果がほとんどないため、蓄電池は設置しないという結論を出したいと思っております。

次に、給食センターを移転した時に今度は中学校に給食を配送することになるので、搬入口を新たに設ける必要があります。

(写真にて搬入経路と支障となる浄化槽撤去、リモコン式電動シャッター設置、悪天候時対応策とし屋根・壁設置、進入路の舗装などの改修工事に関する説明を行う。)

これらの工事につきましては令和8年度給食センター稼働予定ですので、それに間に合うように令和7年度中に実施したいと考えております。工事時期は夏休み期間が中心になると思われます。

次に改築する給食センターの平面図になりますが、今まで皆さんに説明した内容と若干変更になった点ですが、実施設計をしている中で、検食用の牛乳やサンプル品を保管する冷蔵庫を置く場所がないため、レイアウトを変更し、併せて風除室も広げて実用的に問題ないように見直しを図り、そのためポーチが少し建物から張り出す形に変更しております。そのため建築面積が1.35㎡増となります。

次に中学校のプレハブ小屋について、令和4年の全員協議会において、中学校のプレハブ小屋が古いので現給食センターの再利用について検討を求められております。昨年5月頃に当時の校長と現在の教頭・事務員にセンターの中を見てもらってまして、使えるとしたら車庫の中だけかなとの意見がありました。現在、建築担当者にプレハブ小屋が使用に耐えうるものなのかと、車庫のみ残して他の部分を取り壊した場合、車庫の外壁を直す必要も出てきますのでその費用と、新たにプレハブ小屋を設置した場合の費用の積算をお願いしているところです。

また、給食センター改築に関して、古い建物の取り壊し費用については国庫補助対象ですが、車庫を残して後になって取り壊しますということになれば、自主財源で対応せざるを得ない状況になりますので、ある程度方向性を定めなければならぬと思っております。その際には改めて説明を致します。また議会にも12



月に今まで話をさせていただいた点を含めて説明をしていきたいと思っております。給食センター改築に係る説明は以上となります。

次に、昨日の学校給食への虫の混入についてです。11時45分ぐらいに更別幼稚園長より虫が入っていたということで、園に向かいまして配膳されたものがそのまま残されておりまして、そこに2mmぐらいの虫のようなものが浮いておりました。肉眼では虫と判断がつかなかったものですから、その器ごと栄養教諭がいる更別小学校に持って行って2人で確認をし、栄養教諭に一旦預けて私は給食センターに戻りました。今度は12時30分頃に中学校より虫が入っていたと連絡がありまして、確認をしたところお椀の汁物の中に虫が1匹入っていました。また別のお椀の中にも虫が入っていたと出されまして、最後に校長先生が来まして虫が入っていましたと言われました。中学校で3匹確認されたので、中学校では汁物を食べるのを止めてもらいました。その後更別小学校の栄養教諭に配膳された汁物の中にも虫が入っていたということで、計5匹確認されたところです。

昨日の食材で考えると葉物がなかったもので、一番考えられるのは干し椎茸かなと思っているのですが、判断材料がないものですから、納入業者へ連絡して画像を送信して調べてもらうこととしました。まだ回答は来ておりません。

計5匹発見したのですが、全て同じ虫かどうかは今のところわかりません。肉眼で見たときに羽が付いているかどうかは判別ができない状態でした。このような状況だったため、保護者にもメールでお知らせして、今後調査して原因が究明できるかわかりませんが、経過なども保護者や教職員、教育委員さんにお知らせします。長くなりましたが以上です。

教育長 只今、説明がありましたが、まずは学校給食用麺の不都合対応について何かご意見、ご質問等ございませんでしょうか？

佐藤代理 対応、よろしくお願ひします。

教育長 説明では、再開をするとしても、ラーメンとあんかけ焼きそばの提供は1月ということですかね？

小林所長 はい。

教育長 そういうことになりますのでよろしくお願ひ致します。ではこの内容についてはよろしいですか？

(「はい」の声あり。)

教育長 それでは次に学校給食センター改築に関わる説明がありました。まず蓄電池については、太陽光パネルを設置することは決定しているのですが、蓄電池を設置するかどうか細かい数値の比較をしてもらって、最終的には設置しても費用回収



に相当かかるということで、今回蓄電池は設置しないということでお話しがありました。この件についてはよろしいですか？

（「はい」の声あり。）

次に中学校の給食の搬入口についての説明がありましたが、このことについて皆さんから何かございませんか？

佐藤代理 お金をかけないでするのであれば、今の車庫を搬入口として使うことはできないの？

小林所長 現在の車庫を使うとしてもある程度の改修が必要と思われます。今のところその考えがなかったものですから、積算をしておりますが、現在使用している給食センターを取り壊すことを前提としております、補助金の関係で。取り壊すのであれば説明した場所が現実的かなと思っております。

併せてプレハブ小屋の説明をさせていただきますと、現在プレハブ小屋にはノルディックスキーが数十本入っています。昔授業で行っていたり部活で使用していたりして、数年前までは授業で使っていたようですが、今は授業で使っていないです。あとは回収したゴミのストックヤードとして使用しています。現在中学校と話している中では、この先ノルディックスキーをやることはない、どちらかと言えばアルペンスキーの要望が挙ってきているので、ノルディックスキーは使用する分を残して処分する方向になるかなと思われま。そうするとこの小屋の広さも必要ないかなということで、それを踏まえてプレハブ小屋も縮小した内容で積算をしております。

佐藤代理がお話しがあった現在の搬入口を使用するというご提案ですが、中学校側が車庫を物置として使用したいという意見もありましたので、車庫を搬入口に使用できなくなりますので、そこも整理させていただきたいと思えます。

佐藤代理 壊すとなったら補助金で壊せるけど、残しちゃったら補助金なしで壊すという話もあったんでね。

小林所長 複数の要件があるものですから、トータル的に考えてます。

教育長 今いただいた意見も考えて、今積算等しておりますので最終的にどうするかは後ほど提示していただくことでよろしいでしょうか？

それではこの搬入口の件につきましてはよろしいですか？

（「はい」の声あり。）

教育長 それでは次の新しい給食センターの設計の方で若干変更になった件について何かございませんか？

よろしいですか？

(「はい」の声あり。)

教育長 それでは、変更した内容にて進めていくこととしてご承知おきください。  
では最後、昨日の虫の混入についてということなのですが、何かございません  
(「ありません」の声あり。)

教育長 この件につきましても、色々調査をしてわかり次第情報提供していくことにな  
りますので、よろしくをお願いします。

給食センターに関する案件については以上となりますが、よろしいですか？

(「はい」の声あり。)

教育長 それでは次に4 当面の予定について事務局より説明をお願いします。

伊東次長 今後の予定ですが、来週10月29日に十勝教育を考えるつどいが大樹町で開催  
されますので、皆様には事前に案内をさせていただいておりますが、改善センタ  
ーに集合していただき、公用車にて会場に向かいたいと思いますのでよろしくお  
願い致します。11月3日に更別村文化賞・スポーツ賞等表彰式が社会福祉センタ  
ーで行います、11月8日に更別小学校の学習発表会、9日が認定こども園上更別  
幼稚園と上更別小学校の合同学習発表会が開催されます。11月16日更別幼稚園  
の保育発表会、20日に更別村教育研究大会が開催されます。この日につきまして  
教育懇談会も開催されますが、委員さんの方で出席できないという方がいらっし  
ゃいましたら私の方にご連絡ください。私の方から担当者へ取りまとめて報告さ  
せていただきます。11月23日総合文化祭芸能発表会が社会福祉センターで  
行われます。また年明けではありますが、今年度、二村の教育委員研修会が更別  
村を会場に開催します。日付につきましては当初より予定しております教育委員  
会議の日に併せて実施できればと考えておりますので、一応、1月17日を予定し  
ておりましたのでお知らせを致します。なお、中札内村とも日程調整を進めてい  
るところですのでお願いします。当面の予定については以上となります。

教育長 只今、当面の予定について事務局より説明がありました。それでは11月20日  
の教育研究大会の教育懇談会に教育委員さんの皆さんで都合の悪い方はいらっ  
しゃいますか？

教育長 今のところ、出席できない方はいないということで、都合の悪くなったりした  
場合は伊東次長へ連絡していただきますようお願い致します。

その他、何かございませんか？

(「ありません」の声あり。)

教育長 それでは、私の方から、中学校と相談をしながら進めていきたいということで、  
別紙をお配りしております。

小中学生の登下校における自転車乗車時のヘルメット装着についてということで、小学生の状況につきましては、小学入学時に更別村生活安全推進協議会から1年生全員にヘルメットが配布されていて、小学生の時は全員見る限りヘルメットを着用していて、安心であると。中学生の状況ですが、2023年4月1日から自転車に乗る際のヘルメット着用については北海道では努力義務になったんです、全世代。現在、更別の中学生ですが生徒の5%程度がヘルメット着用しているということで、それ以外の生徒は着用していない状況があります。子供たちの安全面を最優先に考えて、中学校でも登下校のところですね、登下校の自転車通学ではヘルメット着用をするという方向で中学校と相談しながらしていきたいと考えております。ヘルメット着用をさせる理由としましては安全面がメインとなっています。特にヘルメット着用することにより子供たちも安全意識が習慣化していくという理由で、中学校と連携をしながら、中学生の自転車通学時ヘルメット着用ということで動いていきたいなと思います。近隣の状況でいきますと、中札内村はもうヘルメット着用をさせている、広尾町もヘルメットを着用しているということなんですよね。大樹町は2年間かけてヘルメット購入補助をしながら、これは全世代対象みたいなんですけどヘルメット着用を定着化させていくということで、南十勝でもそのようなことで動いているということで、前から気になっていたところだったんですが、保護者の方からもヘルメット着用について意見が出てきているということで、是非進めていきたいなと思っているのですが、教育委員の皆様からこのことについてご意見等ございませんでしょうか？

佐藤代理 いいと思いますよ。

本間委員 子供たちが被ると思うので、被りたいと思うデザインの物が選べるのであれば、費用の面もどうするかなんですけれども。

教育長 そうなんですよね。費用の問題があるんですよ。

ん～、その他何かございませんか？

(「ありません」の声あり。)

教育長 なければ、このようなことで進めてまいりたいと考えておりますので、また相談させていただきたいと思います。次に次回の会議について事務局から説明があります。

伊東次長 次回の会議日程ですが、11月19日火曜日、午後2時から開催することをお願いしたいと思います。主な案件としましては諸般の報告、教育行政報告、12月議会定例会に提出する教育費補正予算案があればその内容について、その他毎年実施しております教育委員会の活動状況における点検評価についてご審議いただく

予定となりますのでご協力よろしくお願ひ致します。以上です。

教育長 次回の会議日程につきましてよろしいでしょうか？11月19日午後2時から改善センターで行うこととなっております。よろしいですか？

（「はい」の声あり。）

教育長 それでは本日用意致しました案件はこれで全て終了となりますが、皆様から何かお話ししたいこと等はありませんでしょうか？

（「はい」の声あり。）

教育長 なければこれをもちまして、令和6年度第7回更別村教育委員会議を終了致します。お疲れ様でした。